

令和4年度地域防災力向上支援ワークショップ&自主防災訓練支援事業として、県内各地5箇所において住民参加のもと、防災士による災害に役立つ講演と実技訓練を行っております。今号ではその様子について2箇所大和高田市（今里町自治会）、天理市（西長柄町自治会）で行われた訓練の内容を紹介させていただきます。

新型コロナウイルス感染症防止対策を行い、少人数で訓練メニューも対策を工夫しておりますので防災訓練の活性化等ご検討の自治会の方は当課までご相談いただきますよう、よろしくお願いいたします。

大和高田市
(今里町)

○ 防災まちあるきワークショップ

災害時避難集合場所から指定避難場所まで歩きながら危険箇所のチェック&講習を行いました。

防災士の指導による地域の危険箇所の認識を深めるワークショップでありました。



防災士による地震に関するレクチャー



実際に町内の災害時の安全性について確認

天理市
(西長柄町)

○ 「防災フェア」とし、自由に参加者を募る形で開催されました。地元消防団の協力のもと初期消火の訓練やレトルト食品を使った炊き出しなど多様な防災取組の紹介がなされました。

防災士会からは、災害時の安否確認方法の提案や毛布を使った負傷者の搬送方法の実演がありました。



レトルト食品を使った炊き出しの実演



毛布を使った負傷者の搬送訓練